

# 下水道事業会計の財政公表

# 下水道事業の経営状況をお知らせします

▼問い合わせ 下水道グループ (☎) 9052

## 事業の概況

水洗化率・浄化槽設置基数は共に増加

市の下水道事業では、公共下水道事業と個別排水処理施設事業を行っています。

このうち、公共下水道事業は、利用者の皆さんが排出する汚水を受け入れるため、主に市街地で污水管渠や終末処理場『若山浄化センター』の整備を行うとともに、雨水の浸水対策として、雨水管渠の整備を行っています。

個別排水処理施設事業では、公共下水道事業で污水管渠を整備しない地域において、市民の皆さんの希望に応じて、各家庭に浄化槽を整備しています。

平成27年9月末時点における公共下水道の整備状況

区分	平成27年3月末	平成27年9月末	平成27年度上半期増減
水洗化人口	41,607人	41,864人	257人
水洗化率	86.5%	87.0%	0.5%

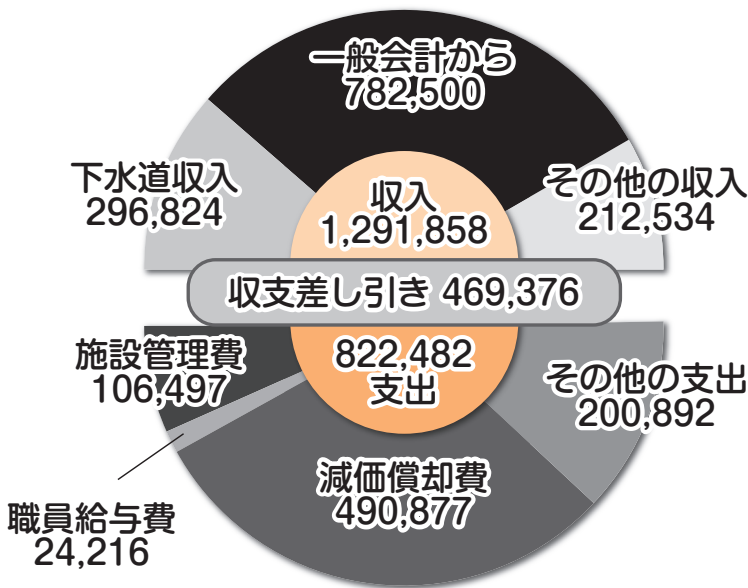
※水洗化人口は下水道計画区域内の水洗化人口、水洗化率は水洗化人口を平成27年3月末時点の下水道供用開始人口（48,106人）で除した数値です。

平成27年9月末時点における浄化槽の設置基数

区分	平成27年3月末	平成27年9月末	平成27年度上半期増減
設置基数	62基	66基	4基

※設置基数には、個別排水処理施設事業開始以前に利用者が設置し、事業開始後に市が受贈したものを含まず。

平成27年度上半期の損益 (単位：千円)



## 経理の状況

平成27年度上半期で純利益は約4億7千万円

下水道事業では、汚水を適切に処理し、衛生的な生活環境を確保するとともに、大雨などによる浸水災害の発生を防ぐことを目的に、利用者の皆さんからの使用料や市の一般会計からの負担金などにより、下水道や浄化槽の整備を行っています。

今号では、下水道事業の平成27年度上半期における経営状況についてお知らせします。

※詳細は、3ページの表1のとおり。